

信濃川水系栖吉川浸水想定区域図



1. 説明文
- (1) この浸水想定区域図は、信濃川水系栖吉川の信濃川合流点から上流 8.0k 地点までの区間で洪水ははん蓋した場合の浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を示したものです。
- (2) この浸水想定区域は、現在の栖吉川の河道整備状況等を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である日雨量 261mm (S36.8.2 既往最大の降雨実績 時間雨量 59mm/hr) の大雨が降ったことにより栖吉川がはん蓋した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施に当たっては、支派川のはん蓋、想定を超える降雨によるはん蓋等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や指定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
- (1) 作成主体 新潟県
- (2) 対象となる河川 信濃川水系栖吉川
実施区間：水位情報周知区間 (三貫橋付近から信濃川合流点)
左岸 長岡市御山町字前田 30-2 番地 } から信濃川合流点まで
右岸 長岡市御山町字前田 1218 番地 }
(3) 対象降雨 栖吉流域の時間雨量 59.0 mm/hr (1 日総雨量 261mm)
(4) 関係市町村 長岡市
(5) その他計算条件等
①はん蓋計算は、対象区域を 50m 格子 (計算メッシュという) に分割して、これを 1 単位として計算しています。
②計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量 (LP データーという) から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

長岡地域振興局地域整備部 平成 20 年 2 月

